



2019年1月16日

各 位

会 社 名 アイサンテクノロジー株式会社
代表者名 代表取締役社長 加藤 淳
(JASDAQ コード番号 4667)
問合せ先 執行役員
経営管理本部 副本部長 曾我 泰典
(Tel 052-950-7500)

株式会社ティアフォーと「しずおか自動運転 ShowCASE プロジェクト」参加のお知らせ

当社は、株式会社ティアフォーと共同で、静岡県袋井市で開催される「しずおか自動運転 ShowCASE プロジェクト」に参加しますので、別紙の通りお知らせいたします。

以上

アイサンテクノロジーとティアフォー、
「しずおか自動運転ShowCASEプロジェクト」に参加

アイサンテクノロジー株式会社
株式会社ティアフォー

アイサンテクノロジー株式会社(代表取締役社長:加藤淳、本社:愛知県名古屋市、以下「アイサンテクノロジー」)と株式会社ティアフォー(代表取締役社長:武田一哉、本社:愛知県名古屋市、以下「ティアフォー」)は、静岡県袋井市で開催される「しずおか自動運転ShowCASEプロジェクト」に参加します。

静岡県が主催する「しずおか自動運転ShowCaseプロジェクト」では、県が持つ高精度三次元座標データから高精度3Dマップを作成し、電気自動車に実装。静岡県袋井市のエコパ(小笠山総合運動公園)を中心とした一般公道も含むエリアで自動運転の実証実験を行う計画が発表されています。

2019年1月15日~2月8日、本プロジェクトの一貫として小笠山総合運動公園周辺をフィールドに、自動運転の近未来技術の実証実験を促進させる「エコパドリームプロジェクト」が開催されます。期間中、小笠山総合運動公園及び周辺公道にて開催される自動運転実証実験において、アイサンテクノロジーとティアフォーは自動運転技術の提供を行います。

具体的には、愛野駅~エコパ間(往復2.9km)と、エコパ~静岡理科大学間(往復6.0km)の公道で「Autoware」(注1)搭載のティアフォー社製「AIパイロット」(注2)実装車両を用いて自動運転を行います。

また、エコパ園内における株式会社タジマEV(代表取締役会長兼社長:田嶋伸博、本社:東京都板橋区)による超小型EV車両向けに自動運転システムおよび高精度三次元地図の提供を行います。尚、地図データは、ダイナミックマップ基盤株式会社(代表取締役社長:中島務、本社:東京都港区)より提供を受けた高精度3次元地図基盤をベースに、アイサンテクノロジーが高精度三次元地図「ADASmap」(注3)を生成、ティアフォーが実装する自動運転システム「Autoware」向けに提供します。

これまでにティアフォーの自動運転システムとアイサンテクノロジーの高精度三次元地図を利用した一般道での自動運転実証実験の走行距離は全国累計10,000kmを超え、一般道における自動運転技術の実用化に向けて、その精度向上に向けた取り組みを進めています。今回の実証実験を通じて更にデータ収集や技術開発を加速させ、自動運転技術の社会実装に寄与してまいります。

(参考)

■エコパドリームプロジェクトの概要

<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/ikkrwebBrowse/material/files/group/99/About%202018%20Demonstration%20Experiment.pdf>

■株式会社ティアフォー

<https://www.tier4.jp/>

■株式会社タジマEV

<https://www.tajima-ev.com/>

■ダイナミックマップ基盤株式会社

<http://www.dynamic-maps.co.jp/>

(注1)「Autoware」はThe Autoware Foundationの商標です。

(注2)「AIパイロット」はティアフォーの商標です。

(注3)「ADASmap」はアイサンテクノロジーの商標です。